

○表彰状受賞(町会長勤続10年)

町会名	町会長氏名
露草	今光夫
佃第二	今富雄
福田	花村貞吉
上三上	新谷峰三
大湯	三浦清
孫内	浅利栄一
信用	山内辰美
里見	木下昭治
飛鳥	山形龍夫
前田	澤田公誠
堤橋	千葉勝治郎
北片岡	木村清勝

○表彰状受賞(町会長勤続5年)

町会名	町会長氏名
花園第一	小畑忠一
三内第二	古川哲三
平岡	松山慶一
北平岡	石田正和
浪館第一	手塚宇一郎
向野	新山耕三
荒川二区	福田豊満
荒川五区	佐藤基
大別内	西田宗一
野木	桜田清磨
おおすみ	立花司
南奥野	手塚功
上八ッ橋	奈良義久
野脇第一	番地堅氏

○表彰状受賞(優良町会員)

大町	伊藤 實
橋本南	柏原 隆太郎
安方	長内 健
中央古川	工藤陽二
旭町	桜庭功一

桜川団地町会	宮川 袈裟茂 他一九二名
--------	-----------------

○交通事故防止優良町会受賞団体

信用町町会	西田沢町会
桜川団地町会	新田町会
千富町町会	出町町会
南三上町町会	岡造道町会
山田町町会	築木館町会
筒井町会	

○環境美化優良町会受賞団体

合浦二丁目町会	荒川一区町会
佃第一町会	板橋町会
大湯町会	油川横町町会
出町第二町会	橋本町会
西平岡町会	勝田第一町会

受賞者を代表して、石戸谷忠夫氏(沖館第三町会長)から謝辞がありました。

総会は、議長に板橋町会長の木下清氏を選出、全議案異議なく可決承認されました。

なお、町会連合会に、多年の懸念であった婦人部会が設置されました。

各町会婦人部の参加により構成され、町会婦人部の意見・要望を集約し、各種集会・研修会を開催する等、婦人の立場で町会連合会の事業推進に協力することを目的とする。

◇平成六年度事業計画

部会	事業計画
総務	1、新任町会長の研修会(6月16日)総倉福祉センター 2、理事及び各部会員の研修(7月の予定) 3、青函及び他団体との交流推進 4、第17回町内婦人の集い開催(10月6日)文化会館 5、市政懇談会の開催(10月の予定) 6、市長と語る地域懇談会の開催(7月~11月の予定) 7、市町連婦人部の活動推進 8、健康審査の受診率の促進
建設	1、街路灯電気料補助金制度の確立 2、街路灯設置補助金制度の改善要望 3、街路灯維持管理費等補助金制度の見直し 4、除排雪事業の促進(小型除排雪機の無償貸与) 5、除排雪計画並びに実施概要の説明会開催(三者懇談会含む) 6、流融雪溝建設事業の促進

交通安全	環境衛生	福祉
1、地区単位の交通安全決起大会及びパレード実施の推進 2、交通事故防止市民総決起大会へ参加 3、交通安全上危険個所の調査 4、交通事故防止優良町会の表彰 5、交通災害共済加入の促進 6、シートベルト・ヘルメットの着用並びに違法駐車 の追放推進	1、市民のモラルの向上推進 2、環境の整備と美化 3、ごみ分別、減量運動の推進 4、市民ひと掃き運動の推進 5、ごみ収集場所優良町会の表彰 6、ごみ収集場所の巡回指導 7、省資源リサイクル運動の推進 8、コンポスト(生ごみ自家用処理機)利用の奨励	1、会費制による冠婚葬祭合理化運動の推進 2、冠婚葬祭合理化運動のPR 3、冠婚葬祭合理化運動促進懇談会の開催 4、供花用ポスターの普及とポスター台の貸出 5、協賛団体との提携懇談 6、青少年育成団体への協力

会 長	能 登 六 男	(再任)	総 括	東 千 刈 町 会 長
副 会 長	森 山 健 二	(再任)	総 務 部 会 長	中 奥 野 町 会 長
〃	高 橋 公	(新任)	建 設 部 会 長	油 川 あ け ぼ の 町 会 長
〃	三 浦 俊 次 郎	(再任)	交 通 安 全 部 会 長	宝 来 町 町 会 長
〃	加 賀 利 正	(再任)	環 境 衛 生 部 会 長	橋 本 第 一 町 会 長
〃	小 笠 原 智 一	(再任)	福 祉 部 会 長	野 内 町 町 会 長
〃	福 士 ひ で	(新任)	婦 人 部 会 長	篠 田 町 会
監 事	高 橋 正 雄	(再任)		南 千 刈 町 会 長
〃	大 川 浩 司	(再任)		月 見 野 町 会 長
〃	佐 藤 武	(新任)		浜 田 町 会 長

○任期満了に伴う、役員改選については、左記のとおりとなりました。

婦 人	<ol style="list-style-type: none"> 1、市民健康づくり運動への協力(健康診査受診率の促進) 2、交通事故防止市民運動の推進(交通災害共済加入の促進) 3、ごみ減量運動の推進(コンポストの普及・商店等の過剰包装撤廃) 4、冠婚葬祭合理化市民運動の推進(冠婚葬祭の会費制奨励) 5、研修会・講習会等の開催(理事及び部会員の研修参加・町内婦人の集い開催に協力) 6、関連団体との提携 7、市長と語る町会女性の集い企画
-----	---



六月十六日、青森市総合福祉センターにおいて、今年度新しく就任した町会長三十六名の研修会を開催

新任町会長の研修会を開催

しました。能登町会連合会長あいさつ後、各部会長から

- ・平成六年度の事業計画
- ・町会長としての事務取扱
- ・街路灯関係補助金の計算及び町会に対する助成金・報償金等について説明し、新任町会長からは、街路灯の補助金及び交通安全上危険個所等について、活発な質疑が出され、無事終了いたしました。

◇ 町会連合会三つの市民運動を推進 ◇

- 1、環境美化ごみ減量市民運動
- 2、交通事故防止市民運動
- 3、冠婚葬祭合理化市民運動

◇◇ 交通安全全部会から ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

青森警察署管内における昨年の交通事故による死亡者は二十一人で、死亡事故の内容は主として飲酒運転・スピード違反等による高齢者の被害が多くなっています。お互いに交通ルールを守り交通事故防止のため努力いたしましょう。

平成5年度街路灯の予算と実績

区 分	予 算 (千円)	実 績 (千円)	備 考
街路灯電気料金	73,394	73,394	各町会へ助成
街路灯維持管理費 (修理費等)	26,194	24,860	335町会へ助成
街路灯新設費	3,938	3,543	72町会へ助成

環境衛生部会から

平成五年度市清掃管理課と合同で、市内のごみ収集場所を巡回しました。が清潔な所の多い反面、カラス・猫等の公害でゴミが散乱している箇所も見受けられました。ルールを守り環境美化に一層協力して下さい。

生ゴミ減量を図るため市の助成(一個につき三、〇〇〇円)を活用し、コンポスト(生ゴミ自家処理器)をお進めいたします。

①ごみは、収集日の決められた時間

に収集場所に出すこと。
 ②ごみを収集した後は、絶対に出不ないこと。
 ③自分の町会以外にごみを持ち運ばないこと。
 ④燃えないごみは必ず透明な袋に入れ、危険物は絶対に混入しないこと。

住みよい町づくりのためお互いに努力しましょう。



町連情報

- 町会数 360町会
- 世帯数 92,968世帯
- 組数 6,493組
- 地区連合町会数 35地区
- 1町会当り平均世帯数 258世帯
(平成6年5月1日現在)

哀悼録 (町会長)

謹んで哀悼の意を表します。

浪打	東常磐	第一古川	南旭町	松森	橋本南第二	荒川一区
藤井友一	工藤治三	吉田篤三	堀内一弥	今国栄	羽賀正一	川村鉄夫
平6・3・15	平6・3・5	平5・9・14	平5・9・14	平5・8・22	平5・6・18	平5・4・6

あとがき

明るく住みよい町づくりのため、町会役員・地域住民が一層努力をしておることに心から感謝しております。今年度から町会連合会に婦人部が設置されました、各町会の婦人部と連携を深め婦人部活動の発展を希っております。

躍動のねぶた祭も近づいて参りましたが、健康に留意され、短い北国の夏を心ゆくまで味わってください。